

第6学年 社会科学習モデル指導案

1. 単元名 「願いを実現する政治」

2. 本時について

(1) 本時の目標

地方公共団体の住民の願いを実現する政治の流れを調べて、政治の働きについて考える。

(2) 本時の展開（最後の10分の展開）

分	教師の支援	学習活動
1	☆ワークシート『『願いを実現する政治』を身近に感じよう!』を配付して、クラスで「お別れ会を開くまで」の話の□に番号を書かせる。	
4	<ul style="list-style-type: none"> ● 「子育て支援センターができるまで」の流れを確認し、「お別れ会を開くまで」と似ているところを考えさせる。 ● 線に沿ってシートを切り取り、番号順に並び替えさせて、クラス全体で確認する。 	<p>T: これまで市役所や市議会を通して、みんなの願いが実現されてまでの流れを学習してきました。シートの右側の「お別れ会を開くまで」と比べて、似ているところはありませんか。</p> <p>C: 市役所の人と学級会係の人は、「計画を立てよう」と言っているところが似ているね。</p> <p>C: 市議会も学級会も、みんなで話し合っていて決めているよ。</p>
9	☆キャリアの宝につながる解説(児童への落とし込み)をする。	
10	<p>みなさんがクラスで行っている学級会は、社会科で学習した政治の仕組みととても似ていることがわかりましたね。このように、政治の世界は遠い大人の世界ではなく、みんなにとって身近なことにも当てはまるものです。ただしさんが思いを伝えたように、自分の願いや意見をもつだけでなく、まずは、その願いや意見をきちんと伝えることがとても大切です。そのように願いや意見を伝えて政治に参画することで、自分たちの生活をよりよくしていくことができます。</p>	